

主な委員意見と対応方針（案）

1. 第2回素案策定作業部会（12/20開催） 委員意見（対応済みのものを除く）

整理番号	委員意見	対応方針	今回までに対応	次回以降で対応
1	修正案のとおりでよいが、ウェルビーイングが市民にとってわかりにくいかもしれない。	今回、素案にウェルビーイングの考え方を記載している。	●	
2	修正案のとおりでよいが、ウェルビーイングの考えを反映している「心豊かに」について、少し表現が漠然としているため、説明が必要だと思う。			
3	骨子案の修正ではないが、中小企業が環境経営に取り組みたいと思えるような施策を立案してもらいたい。	今回、素案に関連施策を掲載しており、引き続き環境経営の推進に着実に取り組んでいく。	●	

2. 第3回環境審議会（1/16開催） 委員意見

整理番号	委員意見	対応方針	今回までに対応	次回以降で対応
1	骨子案の各施策のビジョンの「ひと・まち・しごと」のリード文について、目標を示すものであるならば、現在形で記載されていることに少し違和感がある。また、施策の中に記載されており、初めて見た人が分かりづらいと思うため、素案としてまとめる際には「ひと・まち・しごと」のリード文が目標の姿であることが分かるように表記した方がよい。	今回、素案の3章・4章の冒頭に見方を掲載している。 なお、「ひと・まち・しごと」のリード文は、行政だけでなく、市民・企業の取り組みの結果の将来の目指す状態を示したものの。	●	
2	施策のビジョンの中に自然資本の項目が入っていないと思う。今後、生物多様性が重要視されると思うので、ビジョンに加えた方がよいと思う。	修正対応済み	●	

整理 番号	委員意見	対応方針	今回まで に対応	次回以降 で対応
3	<p>・「ひと・しごと・まち」というビジョンに基づいて指標が充てられていると思うが、基本施策2のビジョンの「ひと」は「ものを大切に作る意識が醸成され、実行されています」として、市民の行動を表しているのに対し、指標が「市民や企業、行政などによるごみの削減やリサイクルの取組みが進んでいると思う市民の割合」となっており、行政や企業などが行う取組みの指標になっている。「ひと・しごと・まち」というビジョンがあるのであれば、それに対応する指標を設定した方がよいと思う。</p> <p>・市民が個人として実行していくことと、企業や行政が進めていくことは異なる。アンケートを実施するとき、自身の行動のことなのか、行政が実施していることなのか、見方が違うため、現在の指標を設定すると、アバウトな現状値と目標値になりかねない。個人的には個人と企業・行政を分けても良いのではないかと思う。</p>	<p>修正対応済み（アンケートに設問追加） なお、指標は各節の項とリンクしている。 基本施策2であれば、「ごみの減量と資源化を進める」の指標であり、市民だけでなく、企業や行政の取組みと合わせた結果を測るもの。</p>	●	
4	<p>計画の中に「めざすまち」が設定されているが、めざすまちの実現に向けて、市民一人ひとりの行動変容を促していくことが重要であり、計画の中身をしっかりと広報していくことが重要だと思う。また、「みんなでめざすまち」としているが、「みんなで」とすると、自分の責任から少し遠ざかるような気がするので、「一人ひとりがめざす」など、市民一人ひとりが自分事になるような表現があるとよいと思う。</p>	<p>今回、素案にて市民一人ひとりの行動の重要性等を記載している。</p>	●	
5	<p>重点施策2の「環境経営を実践するまちづくり」の指標について、2つの指標が重複しているように感じる。2番目の「企業が環境に配慮した商品やサービスを提供していると思う市民の割合」については、企業が提供しているかどうかではなく、市場で環境に配慮した商品やサービスを選択できる状況になっているかや、商品を購入する際の情報を取得できるかという視点が重要である。そのため、企業に対する評価ではなく、市民が商品を購入するときに環境に配慮した商品の選択ができるかということ聞いた方がよい。</p>	<p>修正対応済み</p>	●	

整理 番号	委員意見	対応方針	今回まで に対応	次回以降 で対応
6	<p>カーボンニュートラルに向けては、吸収策が重要となってくると思うが、再エネの取組みが中心になっており、自然資本を活用した脱炭素に向けた取組みが記載されていない。また、例えば、循環分野の「ものを大切に する意識が醸成・実行されている」という中などにも、地産地消のような視点がないため、もう少し自然を意識した内容が盛り込まれても良いのではないかと思う。</p>	修正対応済み	●	
7	<p>資料2-3の5ページ、基本施策4のビジョンの「まち」の2つ目の項目については内容が具体的になりすぎているため、例えば、「環境騒音について、関係機関と連携した総合的な対策を講じ、良好な生活環境が保全されています」というように変更してはどうか。自動車騒音を成果指標に設定している実情もあるので記載されていると思うが、ビジョンが限定的に読めてしまうのは避けた方がよいと思う。</p> <p>同様に、「しごと」の3つ目の項目も限定的な文章となっているため、「屋外広告物の表示など、事業活動にあたっては、周囲の生活環境への配慮ができています」などにした方がよいと思うので、文章の検討をお願いしたい。</p>	修正対応済み	●	
8	<p>グリーンインフラの活用について、ビジョンに盛り込むとともに、説明等も必要ではないか。</p>	今回、素案にグリーンインフラについて記載している。	●	